

フィッシャープライス×雪印ビーンスターク “夢中になるちから”プロジェクトを始動！

～食事と遊びを通じて、子どもの「非認知能力」を育む取り組み～

第1弾は0歳児のお子様をもつママやパパに「子どもの発育」に関して徹底調査 初コラボレーションを記念してプレゼントキャンペーンも実施

世界大手の玩具メーカー、米国マテル社の日本法人マテル・インターナショナル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石井 恵三）と雪印メグミルクグループの雪印ビーンスターク株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：松永 政也）は、両社同じ企業理念となる、赤ちゃんがすこやかに育てていく大切さをテーマに、“夢中になるちから”プロジェクトを始動します。

フィッシャープライスは、子どもの成長ステージに合わせて、心と体の発達をサポートする知育玩具ブランドとして、Play Labでの研究開発を基に、世界中の親御さまから指示されています。おもちゃを通じてアタッチメント（愛着）や五感の発達、親子のコミュニケーションを育み、お子様の健やかな成長とご家族の豊かな育児時間を支える事を目指しています。また、雪印ビーンスタークは「赤ちゃんとお母さんをはじめ、家族の健康といきいきした暮らしをサポートします」の企業理念のもと半世紀以上にわたる母乳研究の技術により、より母乳に近い育児用粉乳をはじめとした高品質な育児用商品、ママ向けの栄養サプリ等の追求を行い、育児関連商品と充実したサービスを提供しています。



第1弾のプロジェクトとして、雪印ビーンスタークのメンバーズクラブ「まめコミ」会員のうち、0歳（0か月～12か月）のお子様がいる方を対象に「子どもの発育に関するアンケート調査」を実施いたしました。お子様の成長に対して心配なことや、知育に対する意識や取り入れていることなどが明らかになりました。また、初コラボレーションを記念して雪印ビーンスタークとフィッシャープライスの代表的人気商品でのプレゼントキャンペーンも実施致します。

■調査概要

- ・調査期間：2026年4月17日（金）～20日（月）
 - ・対象者：全国の0歳（0か月～12か月）のお子様がいる雪印ビーンスタークメンバーズクラブ「まめコミ」会員
 - ・回答者数：710名
 - ・調査方法：インターネットリサーチ
- ※調査をご使用の場合は 雪印ビーンスターク調べと記載をお願い致します。

■TOPICS

(1) お子様の成長への心配・現在の悩み共に「食事（栄養）」が1位

- ・お子様の成長への影響で心配なこと1位は「食事（65.1%）」。現在の悩みでも「食事（40.8%）」が最多。
- ・悩みの頻度、週1回以上が85.1%。そのうち毎日悩みがあるのは40.7%にも。

(2) 知育を意識し始めた時期は妊娠期から始まり、積極的な知育に取り組むママやパパも

- ・知育を意識し始めた時期は「妊娠中（28.5%）」「産後すぐ（28.5%）」を合わせ、約6割が早期から関心。
- ・伸ばしてあげたい力は「コミュニケーション能力（87.2%）」「自己肯定力（79.2%）」が上位。
- ・脳の発達に意識していることは「スキンシップ（79.0%）」が最多。
- ・体の成長のために意識していることは外遊びやタミータイム。

(3) 遊ぶこと（知育）も食べること（栄養）も幼少期には重要な時間

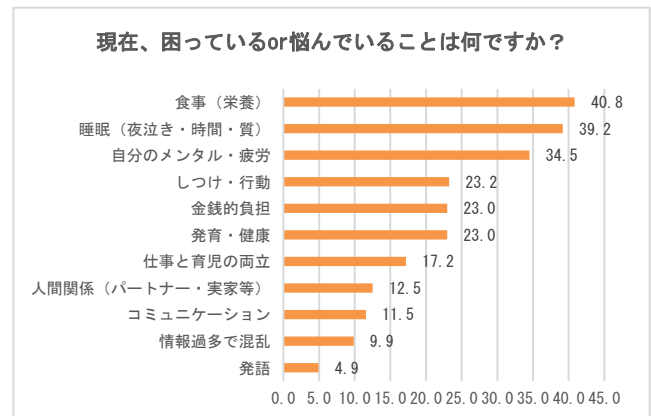
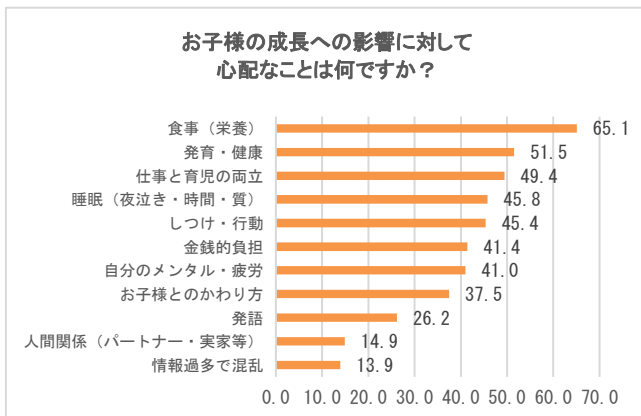
お子様が今夢中になっている遊びを調査したところ、1位は「音が出るおもちゃ（33.7%）」、2位は「手や指を使う動作（18.7%）」。

■調査結果の詳細(全て (n = 710))

(1) お子様の成長への心配・現在の悩み共に「食事（栄養）」が1位

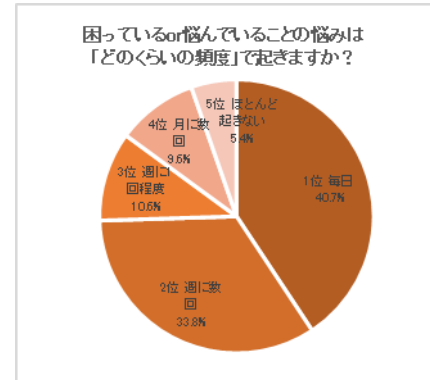
- ・お子様の成長への影響で心配なこと1位は「食事（65.1%）」。現在の悩みでも「食事（40.8%）」が最多。
- ・解決策を見つけることに「自信がない」人は約3割（34.6%）。

調査の結果、お子様の成長への影響で最も心配されていることは、「食事（栄養）（65.1%）」が圧倒的的一位。また、「現在困っていること」でも「食事（40.8%）」がトップとなっており、具体的な悩みとしては「ミルクの飲用量（39.3%）」「離乳食の進み具合（36.9%）」「栄養バランス（35.9%）」など、成長に直結する食習慣への不安を抱えていることがわかりました。



・悩みの頻度、週1回以上が85.1%。そのうち毎日悩みがあるのは40.7%にも。

お子様への成長について悩みをもつママやパパはとて多く、約4割の方が毎日悩んでいることがわかります。ほとんど悩みが起きない方はたった5.4%にとどまりました。

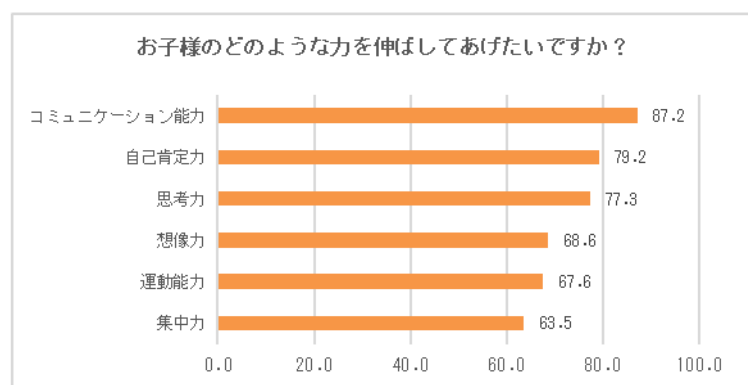
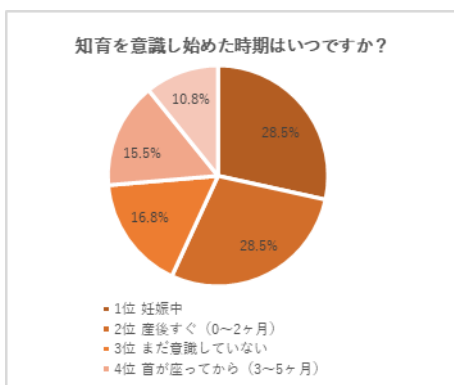


(2) 知育を意識し始めた時期は妊娠期から始まり、積極的な知育に取り組むママやパパも

- ・知育を意識し始めた時期は「妊娠中（28.5%）」「産後すぐ（28.5%）」を合わせ、約6割が早期から関心。
- ・伸ばしてあげたい力は「コミュニケーション能力（87.2%）」「自己肯定力（79.2%）」が上位。
- ・脳の発達に意識していることは「スキンシップ（79.0%）」が最多。
- ・体の成長のために意識していることは外遊びやタミータイムなども。

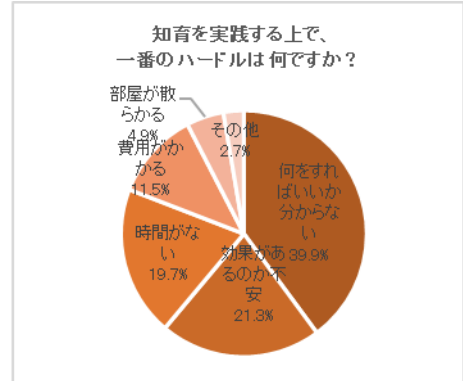
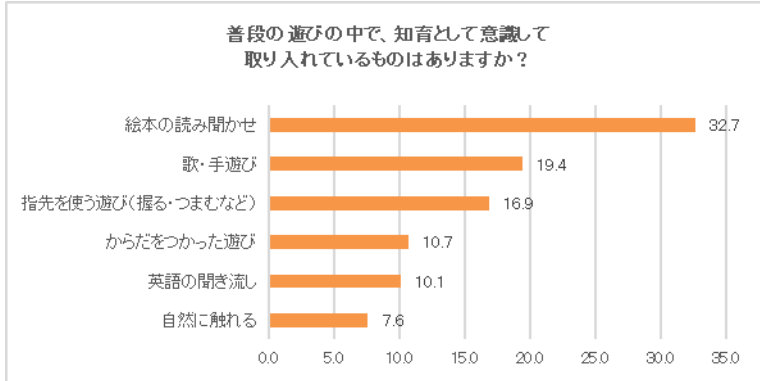
知育に対する意識は高く、全体の約6割が「妊娠中」または「産後2か月以内」には知育を意識し始めています。親が伸ばしてあげたい力としては「コミュニケーション能力（87.2%）」「自己肯定力（79.2%）」「思考力（77.3%）」が上位に上がり、単なる知識の習得ではなく、生きる力の基礎である非認知能力を育みたいという意識の高まりが見取れます。

非認知能力とは、テストなどで数値化できる学力とは異なり、「コミュニケーション力」「自己肯定感」「思いやり」「やり抜く力」など、子どもがこれからの社会を生きていく上で大切な“心の土台”となる力のことです。近年では、乳幼児期の遊びや親子の関わりが、こうした力を育むうえで重要だと注目されています。



- ・伸ばしてあげたい力は「コミュニケーション能力（87.2%）」「自己肯定力（79.2%）」が上位。
- 一方で約4割が「何をすればいいかわからない」と回答。

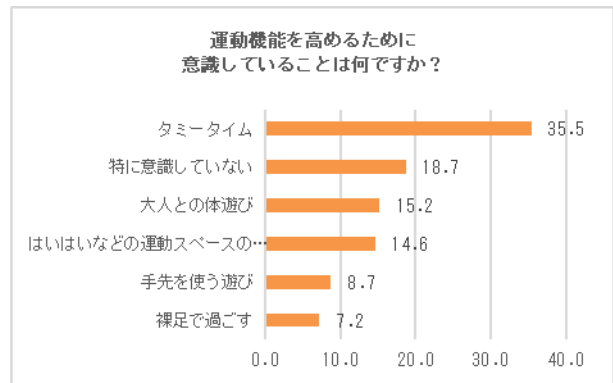
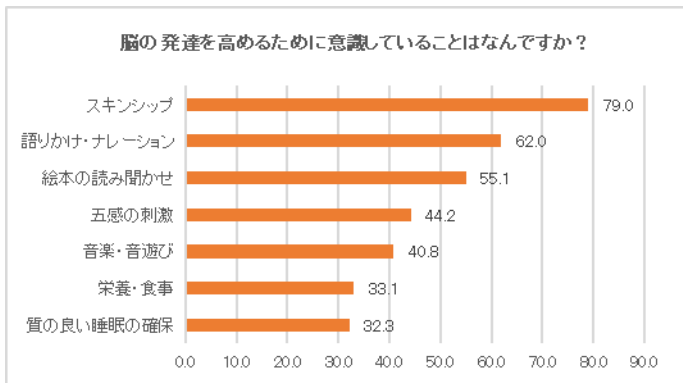
現在遊びの中で取り入れている知育は「絵本の読み聞かせ（32.7%）」が最多。知育を実践する上でのハードルとしては、「何をすればいいかわからない（39.9%）」が1位となり、読み聞かせなどを行っているのに「何をすればわからない」と回答。「それが知育なのか？知育に役立っているのか」という不安を抱えているのかもしれない。



- ・脳の発達に意識していることは「スキンシップ（79.0%）」が最多。
- ・体の成長のために意識していることは外遊びやタミータイム。

脳の発達を高めるために意識していることの1位はスキンシップ、次いで語りかけやナレーション、絵本の読み聞かせの順に。親が「運動機能を高めるために意識していること」としてタミータイムが35.5%と圧倒的上位に。

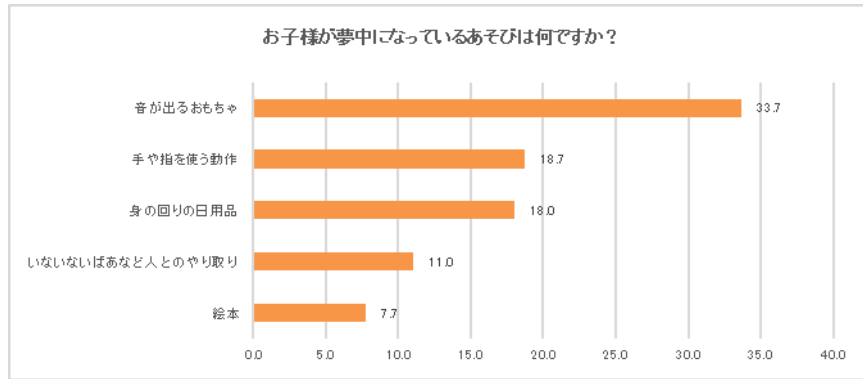
タミータイムとは、赤ちゃんが起きている時間に保護者の見守りのもと、うつぶせ姿勢で過ごす時間のことです。首や背中など全身の筋肉を育てるだけでなく、寝返りやハイハイなど、その後の発達にもつながる大切な遊びとして知られています。また、親子で視線を合わせながら声をかけたり、おもちゃで遊んだりすることで、コミュニケーションの時間にもなります。



(3) 遊ぶこと（知育）も食べること（栄養）も幼少期には重要な時間

お子様が今夢中になっている遊びを調査したところ、1位は「音が出るおもちゃ（33.7%）」、2位は「手や指を使う動作（18.7%）」でした。知育玩具などでの手や指を使う動作はもちろんですが、食事シーンにおける「手掴み食べ」や「カトラリーの使用」も手や指を使う動作に関係します。

パパ・ママの悩み1位である「食事」の時間を、関心が高い「知育」の時間ともとらえることで、親子のコミュニケーションも豊かなものに。また、食事と遊びはそれぞれ独立したのではなく、どちらも親子の関わりを通じて子どもの非認知能力を育む重要な時間であると考えられます。



■雪印ビーンスターク公式LINEお友だち追加キャンペーンを開催！

雪印ビーンスタークとマテル・インターナショナルのコラボレーションを記念して、5月29日～6月30日の期間限定で、雪印ビーンスターク公式LINEをお友だち追加していただいた方に、フィッシャープライスの「キックでゆらゆら！ ごきげんプレイジム」「大好きしかけがいっぱい 四季のソフト絵本」「おやこでお揃い コーヒーカップ歯固め」や雪印ビーンスタークの「赤ちゃんに届くDHA」を抽選で合計30名さまにプレゼント！

ビーンスターク公式LINE：<https://line.me/R/ti/p/@958loawl>



■フィッシャープライスについて

フィッシャープライスは、2020年に90周年を迎えたマテル社のベビー・プリスクールおもちゃブランドです。世界No.1*の売り上げ、シェアを誇り、世界150か国以上で販売されています。フィッシャープライスは、おもちゃ研究所「プレイラボ」で、お子さまにテストしていただいています。毎年450以上の新たなアイデアについて、年間2,500人以上のお子さまとそのママ・パパが商品開発に参加しています。また、安心して遊んでいただけるよう、安全性と耐久性を重要視し、世界の安全基準を満たすだけでなく、より厳しい社内基準を設けています。

公式サイト：http://mattel.co.jp/toys/fisher_price/

プレイラボ詳細：https://mattel.co.jp/fisher_price/playlab/

プレイラボ発！子育てのヒント公開中：https://mattel.co.jp/fisher_price/smilestones/index.html

*The NPD Group/2022/USD インファント・トドラー・プリスクール玩具カテゴリー

■マテル社について

マテルは、世界をリードするおもちゃとファミリーエンターテインメント企業であり、世界で最もアイコンックなブランドポートフォリオを展開しております。私たちは、バービー®、ホットウィール®、フィッシャープライス®、きかんしゃトーマス™、UNO®、マッチボックス®、MEGA®、ポーリーポケット®、そしてマスターズ・オブ・ジ・ユニバース®など、他にもグローバルエンターテインメント企業の人気ブランドを通じて、おもちゃ、コンテンツ、消費者製品、デジタルおよびライブ体験を提供しています。マテルは1945年の創業以来みなさまに信頼されるパートナーとして、だれしものが子どもの頃に熱中していた好奇心をずっと持ち続けられるよう、誇りをもって取り組んでいます。

公式サイト：<http://www.mattel.co.jp/>

■ 雪印ビーンスターク株式会社について

企業理念「私たち雪印ビーンスタークは、赤ちゃんとお母さんをはじめ家族の健康といきいきした暮らしをサポートします。」のもと、育児用粉乳・離乳食などの育児関連商品及び機能性食品などの研究開発、製造・販売しています。70年以上続く母乳調査・研究の成果を生かした、より母乳に近い育児用ミルクなど、高品質な育児用品をお届けしています。このほか育児用ミルクの知見を生かした大人用のミルクや、心身の健康を保ち、QOL（生命の質、生活の質）を高めるために大切な口腔ケア商品など、ご家族皆様のすこやかな毎日にお役立ていただける商品を展開しています。

URL : <https://www.beanstalksnow.co.jp/>

■ メンバーズサイトや公式SNSなどでも情報を発信中

・メンバーズサイト「まめコミ」

楽しい育児サポート情報と、専門の栄養士による育児相談窓口で、赤ちゃんとの素敵な暮らしを応援します。

メールマガジンでは子育てに役立つ情報を定期的に発信しています。

URL : <https://www.mamecomi.jp/>

・公式Instagram 皆様のかわいいお子さまの投稿やキャンペーン情報を発信中！

URL : https://www.instagram.com/beanstalk_official/